

## 愛南町内4海域の貝類養殖筏でJブルークレジット®認証取得

プレスリリース愛総発第26号

令和8年2月20日

愛南町ブルーカーボン推進協議会  
愛南町役場 水産課海業推進室

令和8年2月6日、愛南町ブルーカーボン推進協議会(※1)が取り組む「未来に繋がろう！真珠のふるさと愛南町～幹縄筏が生み出すブルーカーボンプロジェクト～」について、ジャパンプルーエコノミー技術研究組合(JBE)(※2)が運営するJブルークレジット®(※3)認証を受けました。

今年度も昨年度と同じ手法、同じ4海域で申請した結果、昨年度の34.8 t-CO<sub>2</sub>からわずかに減少しましたが33.8 t-CO<sub>2</sub>の認証となりました。

今後、得られたクレジットの販売に取り組むとともに、販売によって得られる資金を、脱炭素社会への取組、環境保全や真珠産業の保全・活性化だけでなく、持続可能な水産業の確立や水産人材育成など、愛南町の海業(うみぎょう、※4)の取組にも活用し、町全体の活性化を図ってまいります(詳細及び注釈は裏面参照)。

### 記

#### ■プロジェクト及びクレジット認証の概要

##### (1) プロジェクトの名称

未来に繋がろう！真珠のふるさと愛南町～幹縄筏が生み出すブルーカーボンプロジェクト～

##### (2) 実施場所

愛媛県愛南町柏崎・平瀬・家串・油袋地先海域

##### (3) プロジェクト申請者

愛南町ブルーカーボン推進協議会

##### (4) 認証クレジット量

33.8 t-CO<sub>2</sub>

以上

(裏面)

※1 愛南町ブルーカーボン協議会

令和6年10月1日に結成。愛南漁業協同組合(事務局)、柏崎・平瀨・家串・油袋の各真珠母貝生産組合、国立大学法人愛媛大学南予水産研究センター、愛南町役場、一般社団法人Umidasから構成

※2 ジャパンブルーエコノミー技術研究組合(JBE)

海洋における環境価値の定量的評価に関する試験研究等を目的として、2020年7月に国土交通大臣の認可を受けて設立された技術研究組合

※3 Jブルークレジット®制度

JBEが独立した第三者委員会による審議を経てボランティアクレジット\*としてのカーボン・クレジットを認証・発行し、管理する制度。JBEは、ブルーカーボン生態系のCO<sub>2</sub>吸収源としての役割を踏まえ、この役割に着目した沿岸域・海洋における気候変動緩和と気候変動適応へ向けた取組みを加速するため、あらたなカーボン・クレジット制度としての「Jブルークレジット®」制度を創設し、運用している。

\*ボランティアクレジット

各国・地域における規制や制度に必ずしも基づかない、企業等の自主的な活用を前提として運営されている制度に基づくカーボン・クレジットのこと。

※4 海業(うみぎょう)

令和4年3月に閣議決定された水産基本計画及び漁港漁場整備長期計画に導入された用語。自民党の水産政策推進議員協議会(座長:小泉進次郎衆議院議員)において「海の地方創生」と位置付けられ、関係省庁の協力と連携の下、強力で推進していくこととされている。愛南町は、令和5年3月に全国12の「海業振興モデル地区」の1つとして、中四国地方で唯一選定されている。

【お問合せ先】

愛南漁業協同組合、真珠母貝生産組合(担当:前田)

電話 0895-72-6600/FAX 0895-73-7710

メール c.uchiumi@jf-ainan.or.jp

住所 愛媛県南宇和郡愛南町御荘平城1番地20

国立大学法人愛媛大学南予水産研究センター(担当:高木)

電話 0895-82-1028/FAX 0895-82-1026

メール takagi@agr.ehime-u.ac.jp

住所 愛媛県南宇和郡愛南町船越1289番地1

愛南町役場 水産課海業推進室(担当:広瀬)

電話 0895-85-0585/FAX 0895-85-0782

メール umigyo@town.ainan.ehime.jp

住所 愛媛県南宇和郡愛南町家串1268番地1

一般社団法人Umidas(担当:清水)

電話 080-1156-0589

メール umidas.ainan.shimizu@gmail.com

住所 愛媛県南宇和郡愛南町御荘平城742-1

(観光協会横プレハブ棟)